

バイデン政権が政治にもたらす変化

4年にわたるトランプ政権からの政権交代は、アメリカ政治にどのような変化をもたらすのか。

東京都立大学 法学部
教授 梅川 健

秩序を取り戻したホワイトハウス

バイデン政権になって、大統領のツイートに毎朝のように驚かされることはなくなった。大統領の公式アカウントからのツイートは落ち着いたものになった。次に何をするか予測のできないトランプ大統領から、予測のつかないことはしないだろうというバイデン大統領(ただし失言はする)への変化を象徴している。

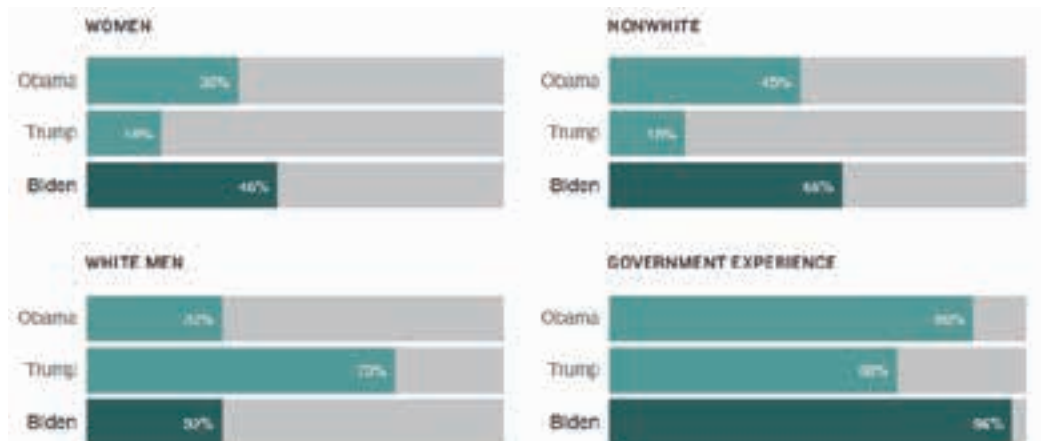
ホワイトハウスにも秩序がもたらされ、リークが劇的に減った。トランプ大統領のホワイトハウスには整った命令系統がなく、イヴァンカ・トランプ氏を中心とする勢力とそれに対抗する勢力など、いくつかの集団が存在していた。トランプ政権には、大統領だけでなく、スティーブン・バノン氏を始めとする高官にも個性的な人

物が多かった。これらの人々は、互いの闘争のために報道機関にリークし、あるいは、報告書は読まないがテレビは見るトランプ大統領の関心を引くためにリークを必要とした。

対して、バイデン政権のホワイトハウスはワシントンで長らくバイデン氏を支えてきたスタッフによって運営されている。リークもなく、ジェン・サキ報道官の下、統一されたメッセージを発出することに成功している。

高官人事の面でもトランプ政権とバイデン政権では大きく異なっている。バイデン政権の閣僚人事の特徴は多様性と安定性である。バイデン大統領の指名している閣僚候補者の全てが上院で承認された場合、閣僚の45%が女性、55%が非白人となる。トランプ政権の初期閣僚では女性は18%、非白人でも18%に過ぎず、

図表 オバマ、トランプ、バイデン政権の閣僚人事



出所: "Biden Pledged Historic Cabinet Diversity. Here's How His Nominees Stack Up," National Public Radio, February 5, 2021. <https://www.npr.org/sections/president-biden-takes-office/2021/02/05/963837953/biden-pledged-historic-cabinet-diversity-heres-how-his-nominees-stack-up>